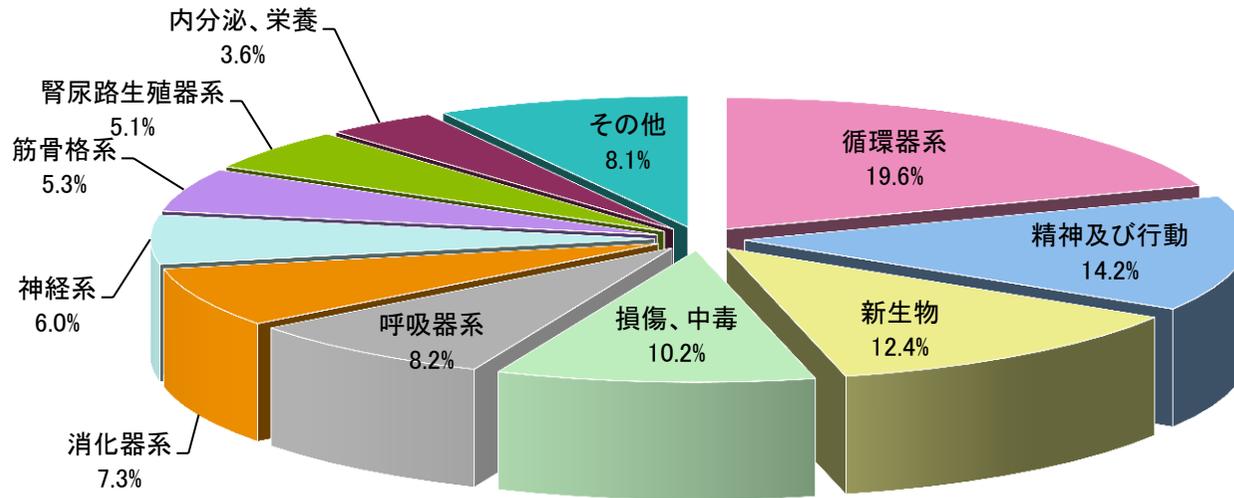


15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

件数の構成割合をみると、循環器系の疾患19.6%（対前年0.4ポイント減）、精神及び行動の障害14.2%（対前年0.3ポイント減）及び新生物12.4%（対前年0.1ポイント減）が上位を占めています。

平成29年5月診療分（国保＋後期）

※国保には、国保組合も含む。



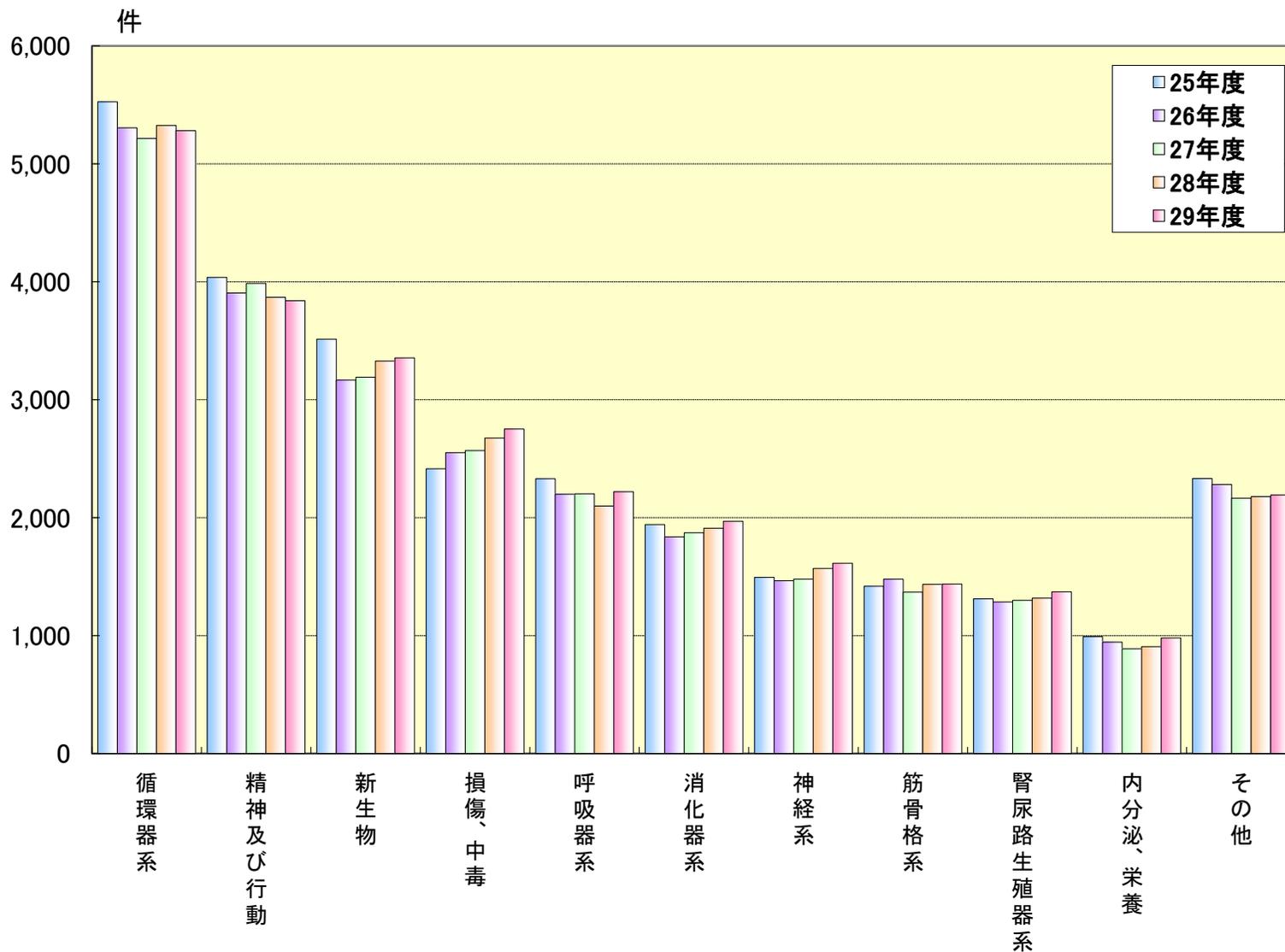
大分類	件数	大分類	件数
循環器系の疾患	5,281	神経系の疾患	1,613
精神及び行動の障害	3,839	筋骨格系及び結合組織の疾患	1,437
新生物	3,354	泌尿生殖器系の疾患	1,371
損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,751	内分泌、栄養及び代謝疾患	980
呼吸器系の疾患	2,219	その他	2,191
消化器系の疾患	1,969	計	27,005

15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

平成29年5月診療分(国保+後期)

※国保には、国保組合も含む。

【推移】

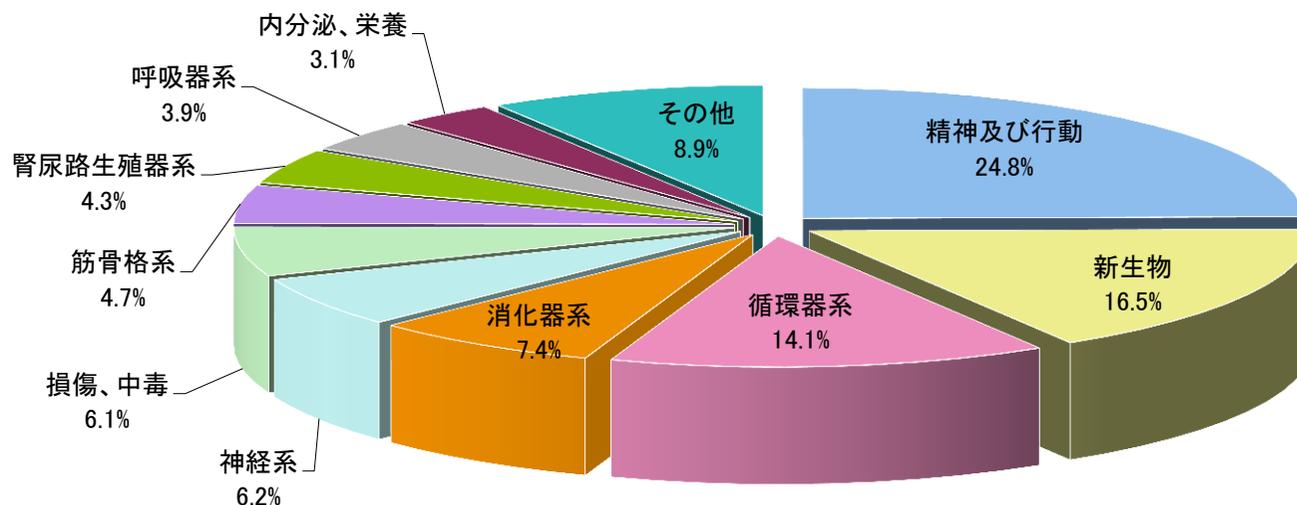


15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

件数の構成割合をみると、精神及び行動の障害24.8%（対前年0.2ポイント増）、新生物16.5%（対前年増減なし）及び循環器系の疾患14.1%（対前年0.2ポイント増）が上位を占めています。

平成29年5月診療分（国保）

※国保組合も含む。



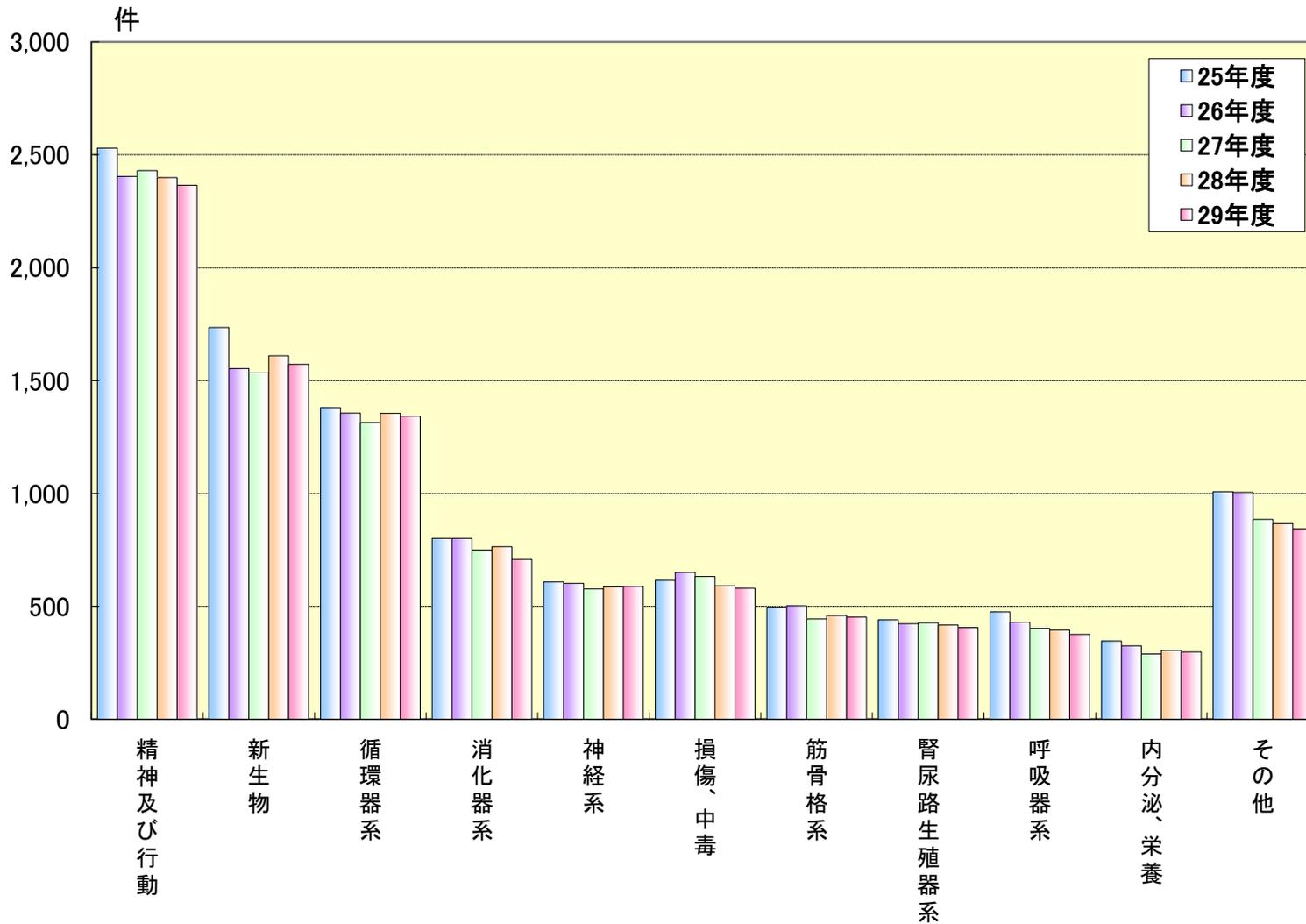
大分類	件数	大分類	件数
精神及び行動の障害	2,365	筋骨格系及び結合組織の疾患	452
新生物	1,572	腎尿路生殖器系の疾患	406
循環器系の疾患	1,342	呼吸器系の疾患	376
消化器系の疾患	708	内分泌、栄養及び代謝疾患	298
神経系の疾患	588	その他	844
損傷、中毒及びその他の外因の影響	580	計	9,531

15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

平成29年5月診療分(国保)

※国保組合も含む。

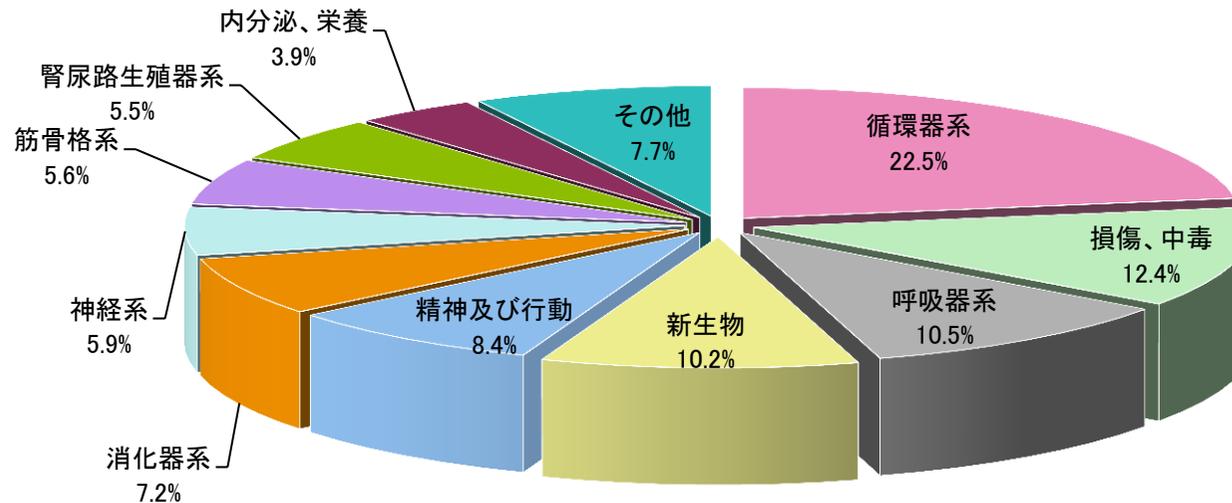
【推移】



15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

件数の構成割合をみると、循環器系の疾患22.5%（対前年1.0ポイント減）、損傷、中毒及びその他の外因の影響12.4%（対前年増減なし）及び呼吸器系の疾患10.5%（対前年0.4ポイント増）が上位を占めています。

平成29年5月診療分（後期）



大分類	件数	大分類	件数
循環器系の疾患	3,939	神経系の疾患	1,025
損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,171	筋骨格系及び結合組織の疾患	985
呼吸器系の疾患	1,843	腎尿路生殖器系の疾患	965
新生物	1,782	内分泌、栄養及び代謝疾患	682
精神及び行動の障害	1,474	その他	1,347
消化器系の疾患	1,261	計	17,474

15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

平成29年5月診療分(後期)

【推移】

